

『中部大学全学共通教育部紀要』投稿規定

2014年6月18日 教授会承認

2016年1月20日 教授会承認

- (1) 本誌に投稿することができるのは、下記の項目のいずれかに該当する者である。共著の場合、少なくとも第一著者は下記の項目のいずれかに該当する者でなければならない。
 - a. 中部大学全学共通教育部（以下、本教育部）および各学部の共通教育科に属する専任の教育職員
 - b. 本教育部および各学部の共通教育科で教育活動に従事する非常勤の教育職員
 - c. その他編集委員会が適当と認めた者
- (2) 本誌は、論文のほか、翻訳、書評、報告、彙報、その他を掲載する。各執筆者は応募申し込みの際に、所定の用紙に記されたジャンル名を選択、必要事項を記入したうえで、編集委員または学部事務室に提出すること。
- (3) 本誌は査読制はとらないが、場合により編集委員会が原稿の加筆修正をもとめることがある。原稿の採否は編集委員会で決定するが、内容に関する一切の責任は著者にある。非常勤講師については専任教員の推薦を必要とする。
- (4) 本誌は中部大学学術リポジトリに登録し、公開する。執筆者は、本誌がインターネット上に公開されることを承諾したものとする。
- (5) 原稿の長さは、紙ベースで、和文の場合、論文は28000字（400字詰め原稿用紙に換算して70枚）以内を原則とする。
- (6) 和文の場合は、常用漢字・新仮名遣いを用いて横書きとすることを原則とする。論文には欧文タイトル・著者名のローマ字表記、英文による要約、キーワードをつける。
- (7) 「翻訳」の掲載を希望するにあたっては、訳者は応募申し込み書を提出する以前に必ず原著者から掲載許可を得ておくこと。
- (8) 注は脚注とし、参考文献は各論文の末尾に置くことを原則とする。
- (9) 執筆者は、表、図、写真等の掲載に関して、自身のオリジナル作品でない場合、著作権者の許諾を得ておくこと。

紀要執筆要領

1. 原稿は完成原稿とし、ワード版と PDF 版の両方を提出。
2. 大きさ A4 版
3. 日本語論文：1 ページ 37 行、46 文字
4. 余白(標準形式とほぼ同じ) 上 35mm、下 30mm, 右 30mm, 左 30mm

5. フォント

日本語タイトル(中央揃え)	明朝体	ボールド	14 ポイント
日本語著者名(中央揃え)	明朝体		12 ポイント
欧文タイトル(中央揃え)	Times New Roman	ボールド	12 ポイント
欧文著者名(中央揃え)	Times New Roman		12 ポイント
欧文要旨	Times New Roman		11 ポイント
キーワード	Times New Roman		11 ポイント
本文	明朝体		11 ポイント
6. 注は脚注として連続した番号をふる。
7. 参考文献の書式は各学会の方式に従う。見出しは「参考文献」(中央揃え、ボールド、11 ポイント) とする。
8. 上記以外の書式については自由とするが、各学会誌の方式にしたがうこと。